

◆ 大茶話会 2014 の記録 ◆

【会場づくり】



【開会】



アイスブレイク



20年後の新城市は、
明るい？暗い？

【グループワークの様子】



【グループ発表】



【市長からの講評】



最後にもう一度、
20年後の新城市は、
明るい？暗い？

20年後の新城中部地区は、
明るいと思いますか？ 暗いと思いますか？

【Before】



【After】



◆ グループワークデータ ◆

《グループA》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

病院

- ・病院がしっかり機能している
（高度医療、産婦人科、夜間診療、小児科）

子供

- ・子供が増えている
- ・子供の受け入れ（学童）
- ・こども園にエアコンがあるといいな

空き家

- ・空き家が埋まっていけばいいな
- ・店がにぎわっているといい
- ・税の優遇措置

観光

- ・おもてなし
- ・見どころ
お祭り、桜淵公園（海外からも人を呼ぶ）
案内看板

インフラ

- ・新城駅
- ・公園 ←世代間の交流、遊具がある
- ・お店
- ・福祉施設（老人を積極的に呼び込む）

働く場

ベッドタウン

<第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！

子供がいっぱい 3年後までに何をするのか？

- 子供を産む所を整備する。
- 若い世帯向けのアパートを整備する。(空き家・空き地の活用も)
- 子育て環境が良い所を市外へPR。(いいじゃん新城・ネット)
- 若い人が働く場を作る。
- 駄菓子屋などの店が出店しやすい方策。
- 公園の整備。(遊具)
- 保育環境を整える。

<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

『子供がいっぱいの新城になるために』

<若い世代が住みたくなる>

- 働く場所と住む場所(若い人向けのアパート・空き家活用)
- 産む場所(市民病院産科)(産科の診療所)
- 育てる場所(こども園、公園、遊具、駄菓子屋)

◎市が子育て環境の良さを、市内はもちろん、市外へもPRする
(いいじゃん新城)

《グループB》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

生涯

- ・気持ちよく歳をとれるまち
- ・生涯学習があるまち

祭り

- ・祭りが続いていてほしい。
- ・お祭りが盛大に行われている。
- ・イベントの多いまち

新城の自慢

- ・商店街がもう少し
明るくなると良い
- ・発信力の中身（味）
- ・郷育力のあるまち
- ・つながりを大事にするまち
- ・かっこよく杖を使う老人が
増えている。
- ・外から来た人を優しく
受け入れてくれるまち

交流できる

- ・マイショップがあるといい
（おばあちゃんの店とか）
- ・駄菓子屋さんとか
子供の集まる場所があるといい。
- ・商店街がもっとにぎやかに
- ・商店が元気になる。
- ・人通りのあるまち

子育て環境

- ・こども園充実
- ・子供が多いと良い。
- ・子供を産み、育てやすいところ
になれば良い。
- ・児童クラブがどうしたらよいか
わからない。働く意欲の低下。
- ・遊ぶ場所が多い。
- ・子供がたくさんいるまち

病院

- ・市民病院の充実
（安心となるように
安心して通えるように）

空き家・空き店舗

- ・空き家対策
（人口増になればいい）
- ・土地持ちが市外の人（お店）

助け合い

- ・近助力があるまち

道路

- ・もう少し整備されていると良い
- ・街中にウォーキングコースが
整備される。
- ・バスが通れるように

居場所

- ・近所の方と座っておしゃべり
- ・憩いのベンチがほしい。
- ・朝、集まる場所
（朝からカレーを食べるとか）
- ・若い人の集まる場所がある

就職先

- ・就職先が多い。
- ・新城はここがすごいと
全国に向けて言えるものが
できていると良い。
- ・インターチェンジができる
ので、新城に色々な会社が
来れば良い。

<第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！

<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

子育て環境

- ・児童クラブの問合せ先を情報発信
- ・地区ごとに公園（広場）を作る
- ・子育て支援の情報発信
- ・歩道が欲しい（的場、市役所周り）

病院

- ・医者のお卵を育てる教育
- ・定年退職医を呼ぶ
- ・総合診療医の充実
- ・市民病院に何でも頼みたい
困ったら行きたい



今でしょ!!



冊子作成

- ・年代ごとのHow to本がほしい

要望

- ・ピアゴの周りの歩道

医者のお卵を確保

- ・職業体験（病院の先生を呼んで授業）

不満解消

- ・病院でちゃんと
見てもらえる？
（実情をちゃんと述べて）

調査、取り組み

- ・子供の遊び場
- ・空き地の活用

第2の人生

（退職予定の医者）

- ・お医者さんに新城を好きになってもらう。

《グループC》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

子ども

- ・子供たちが安心して暮らせるまち
- ・子供に関する福祉が充実している。
- ・子供が外でいっぱい遊べる。

青年

- ・青年といわれる年代が色々な場所で活躍できる。
- ・30代の人口が増えている。
- ・働く場所がたくさんある。(正社員で働ける) ⇒ 企業誘致

街(商店)

- ・明るくて清潔なまちであってほしい。
 - ・旧151の歩道を広くする。
 - ・各町内の街灯を統一する。
 - ・旧151の各所に100円市をつくる。
 - ・ショップが多く市内で買い物できる。
 - ・車を使わなくても土日が楽しめる。
 - ・女性の多いまち
- } 実行し、生活しやすい街に作り変える。

祭り — おもてなし

- ・例大祭が続いている。
- ・夜店にたくさんの人が来る。

高齢者

- ・老人の持っている力を活用できる。
- ・シルバーケアが充実している。

<第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！

<p>子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外で遊ばせる工夫、IT 機器の排除 ・安心して遊べる場所の確保 ・自然とのふれあい→豊川で泳がせろ！ ・充実した広場 ・高校生の参加できる場 			
<p>店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者通り商店街 	=	<p>空き家</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗解消 (税制優遇措置) ・空き店に誘致する。 (駄菓子屋、100円市) ・空き家、空き地の有効利用 ・空き家を格安で貸して 外から来てもらう 	= 税
			・住民税を安く
<p>高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知恵と時間を うまく使う。 			
<p>PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国にアピールできる何かを！ ・名物や有名なところをもっとアピール。 ・観光客を集める（新城をもっと外の人にアピール） 			

<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

空き家

- ・地域協議会で回答したものを活用
- Ⓜ 第一に空き店舗を！ ← 地域の高齢者を活用

子ども

- ・昭和への回帰
→外遊びへの工夫、IT 危機の排除
- ・市民病院の充実
- Ⓜ →産婦人科、小児科の夜間・高度医療

市のサービス

- ・住民税を安く（他の税も・・・）
- ・ごみ収集（祝日の回収）（袋の強度）
- ・学童保育・こども園の更なる充実

《グループD》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

10年後、結婚してて、子供が新城小学校に通っていたらいいと思う。
世代間交流（高齢者が活躍）

病院

- ・産婦人科医院
（市民病院でも良い）
- ・全科、入院、緊急時

子供

- ・室内で遊べる場所
- ・子供たちが集まって遊べる場所
- ・公園で0歳から遊べるように

特産

- ・特色ある農産物の開発
- ・うなぎパイのような
大ヒット土産

お店

- ・大型のショッピングモール
- ・いろいろな食事処
- ・中部地区の人が歩いて行ける
スーパーがほしい

まちなみ

- ・飲み屋が多いまち
- ・結構いいバーや居酒屋が
あるので、もっと知って
もらって流行ってほしい。
- ・明るい、広い歩道
- ・旧151の歩道を広く整備

空き家

- ・空き家バンク（若者向け）

仕事

- ・雇用先がある。

＜第2ステージ＞ 未来のために3年後の新城中部を考える！

＜第3ステージ＞ 未来のために“今”取り組むべきこと！

世代交流事業（イベント）

- ・こども園、小中学校との交流を増やす
- ・食事会、物を作る、学校行事、公民館行事
- ・空き家利用…気軽に集まれる場があり、何かが発生する。

ボランティア資源

- ・人材バンクを行政（区長）主導で。
- ・シルバーボランティアの充実ができています。

小さいお店

- ・トラック市に月1回ではなく、もっと気軽に出店参加できている。
- ・いこいの場所
- ・町内に少なくとも1店を。（あまり歩かなくても良い方法）

祭り文化の継続維持 → 女性、若者

《グループE》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

歩道

- 子供が安全に歩ける歩道がほしい。
- 歩道の整備（高齢者）
- 買い物歩いて行ける。

商業

- 商業施設
- 食事ができる店がほしい。
- 商店街の活性化を。
- 現在の空き店舗に起業して商店を再開する。
- 名物となる食べ物の開発・発信

電車

- 電車の本数
- もっとたくさん交通がほしい。
- 新城駅の階段を改善してほしい。

施設充実

- 公園（遊具）がほしい。
- プールがほしい。
- 子供が安心して遊べる施設がほしい。
- 遊歩道の整備充実。
- 地区体育館を。

観光

- 観光拠点（温泉、食事、接客、桜、アクティビティ）とするための市の政策化。
- 桜淵公園を宿泊客、リピーター客のある観光拠点とする。
- 桜淵公園を軸とした観光拠点。
- 伝統芸能を続ける。祭礼等

高齢者

- 年配者（高齢者）の暮らせるまち
- 雇用を含め経済政策、福祉両面より、高齢者の住みよいまち

教育

- 学童の充実（環境）
- 新城高校、新城東高校を残して。

医療

- 医療、高齢者福祉で全国から人の集まるまち
- リハビリ施設がほしい。
- たくさん病院がほしい。
- 市民病院がしっかり救急対応できる。
- 医療機関を充実してほしい。

<第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！

人材が集まりやすいまち
お年寄りを大事にするまち宣言

観光

- ・観光をPRする。(名産を含め)
- ・新城に来ないと食べられない名産品

教育

- ・子育て安心宣言。
(都市を持ち出す。)
- ・共育の強化

商業

- ・ショッピングモール or アウトレットを誘致する。
- ・空き店舗に起業を推進するため、補助制度を拡充する。(若者起業家)

イベント

- ・イベントを増やす。(市外のお金を呼び込む)
- ・市民(三世代)がこぞって参加できる催しごと
- ・茶話会の夜会版

施設整備

- ・自転車が安心して走れる道路
- ・JR 新城駅の改善とホームを渡る部分を改善することが利用者増にもつながる。
- ・道路の拡幅は難しいので、歩行者が安心して通行できる道路に改善。

病院の充実

- ・市民病院の充実
- ・産婦人科を市民病院で持つ。安心して子供を産むことができる。

空き家対策

- ・空き家紹介(若手呼び込み)

<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

- ・子育て・お年寄り対策『宣言』と実態を埋めていく施策検討
(委員会設置)
↓
- ・松戸市のように「すぐやる課」の実例を参考 → 行政
- ・新城に住むと得をするイメージづくり → 行政・市民
(治安、環境、税の優遇、近助力)
- ・新城駅の周辺整備の中で、駅舎の改善 → 行政
- ・新城で買い物をするよう促すキャンペーン → 行政・商工会
- ・空き家、空き店舗対策 → 借りやすくするための補助 → 自治区予算

《グループF》

<第1ステージ> 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

駅の整備

- ・ 駅前の整備
- ・ 新城駅が使いやすい。屋根をつける。
- ・ 新城駅及び駅前の整備をもっと早くしてほしい。(地権者の全了解)
- ・ 駐車場

交通網整備

- ・ 交通の便を良くすることが大切と思う。Sバスの本数、範囲等
- ・ 中部地区の道路整備
- ・ 本数の倍増(大→減、小→増)

空き家の有効活用

- ・ 空き家対策の急務
- ・ 中心部(旧151)の空き家を再利用する方法を考える。
- ・ まちなかに誰でも利用できる無料駐車場を整備。
- ・ PRポスター(入店募集、企業誘致)

桜淵公園整備

- ・ 桜淵公園に1年中色々な花が咲くようにすると良いと思う。
- ・ 桜淵公園を通年で見学や楽しさを味わうことのできる植栽をしたらどうだろうか。
例えば2月は梅、3月はミツバツツジ、4月は桜、5月はフジ、
6月はアジサイ、7~8月は水遊び、10~11月は四季桜、もみじ
12月はツバキ
- ・ 遊具整備

祭り

ティーズ、facebook、ツイッターで紹介

- ・ 富永神社祭礼の継続

高校の存続

- ・ 現在2校の高等学校が、10年後にはどちらかが廃校になる可能性がある。

子ども対策充実

- ・ 豊川市民病院と連携
- ・ 助産所の設置
- ・ 公園の整備(芝生、0歳児でも)
- ・ 児童館の整備(こども園に併設)

高齢者対策充実

- ・ ミニデイ

- <第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！
<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

商店・駅前

- ・店舗の上に住宅・アパートの設置による定住化
- ・新城駅周辺の駐車場を整備する。
- ・駅を高齢者向けの施設と合併し考える。(駅前整備が決定している)
- ・商店街への補助
- ・新城駅のバリアフリー
- ・商店の建て替えと歩道
- ・新城駅にカードリーダー
- ・新城駅に案内(まちなかにも)

お祭り・消防

- ・お祭り参加案内の方法(県外に出た人)
- ・広報で見物客

病院

- ・市民病院に対して公的資金を補助して充実させる。
- ・かかりつけ医の充実
- ・新城市出身の医師に呼びかけ
- ↓
- ・あかひげ医の募集
- ↓
- ・パートタイムで協力願う。

桜淵公園

- ・桜淵公園の周囲に遊歩道を整備する。
- ・散歩できる公園(ライトなど)

子ども

- ・子どもの福祉充実で30代増

高齢化

- ・シルバーの働き場所をつくる。(観光)

《グループG》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

＜第2ステージ＞ 未来のために3年後の新城中部を考える！

病院等

- ・病院、介護施設、在宅医療の完備
- ・出産から教育施設の完備
- ・定住者10万人都市（上下水道の能力を超えない範囲）
- ・こども園&小学校にエアコン

エネルギー

- ・エネルギーの自立
- ・太陽光発電、揚水発電、バイオマス発電 → 蓄電
- ・木材の高度利用（コンクリート社会からの脱皮）
- ・山林の育営

住む所

- ・家が建つ場所、価格が安くなってほしい
- ・空き家バンク制度の充実

店など

- ・ファミレス（子どもが入りやすい）
- ・子供の服を買うところ
- ・店がもっとほしい。

公園や遊び

- ・水遊びできる公園
- ・人が集まる場所がほしい
- ・プール（夏休みに遊ぶ）
- ・スポーツをやる場所

特色ある農産物の開発

＜第3ステージ＞ 未来のために“今”取り組むべきこと！

病院

- ・助産師の登録
- ・看護師の登録

農産物

- ・特色ある農産物（紅茶）（6次産業）

人口増やす

- ・空き家バンクの充実
- ・ネットで配信
- ・子育てしやすいまちのアピール
（こども園にエアコン）
- ・新城駅の不便さをアピール

《グループH》

＜第1ステージ＞ 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

＜第2ステージ＞ 未来のために3年後の新城中部を考える！

名物

- ・名物をつくる。
- ・有名な物や所をアピール。

高齢化

- ・高齢化の進行。
- ・高齢者に優しいまちに
- ・高齢者の社会参加
- ・ミニデイやコミュニティのようなしゃべり場が多くなっていると良い。
- ・高齢者福祉施設の充実

働く場所

- ・地元で働ける場所がある。
- ・空き家、空き地に若い世帯向けのアパートを建てる。
- ・人口の市街地への移行。
- ・サラリーマン世帯の増加。
- ・若者の就職先が増える。

病院

- ・市民病院復活
- ・お産のできる病院、診療所があると良い。

お祭り・消防

- ・消防団の維持継続。
- ・中部地区のお祭りはますます盛んになっている。
- ・祭文化の維持（参加者の多様化）
- ・祭礼の維持継続。

商店

- ・駅前復活
- ・軽トラ市の継続
- ・新しいお店が増える。
- ・新市役所を中心に美しいまちなみ
- ・おしゃれな小売店の復活
- ・近くで買い物ができる。
- ・新城駅に駅員を。
- ・駄菓子屋を復活
- ・Sバスの充実と利用者が増えていると良い。

＜第3ステージ＞ 未来のために“今”取り組むべきこと！

集える場所をつくって活性化 ※まちづくりの起爆剤として、今実施。

＜桜淵公園＞

- ・年間を通じて楽しめる植栽を
→ 管理を新城高校農業科とシルバーに依頼する。

【効果】

- ・子どもの遊び場、シルバーの働き場所、散歩コース、観光（市外から）

関連して・・・新城駅の整備

- 案内板、バリアフリー、カードリーダー、駐車場、歩道、Sバス

《グループⅠ》

<第1ステージ> 10年後の新城中部をどんなまちにしたい？

<第2ステージ> 未来のために3年後の新城中部を考える！

結局・・・

都市部からの移入住民が増えると良い。(待機児童の心配がない)
子ども、成人、高齢者それぞれの世代が暮らしやすいまち
老人が暮らしやすい地域。年をとっても近所に知り合いがいるといい。
いろいろな世代が交流できる場所が多い。



桜淵公園が充実させる。(遊具)
桜淵公園へ行く歩道を整備する。



子育て環境

- ・安心して子育てできる環境の充実 → 児童クラブにエアコンを整備
- ・子供の数が増えている。
- ・産婦人科の充実(不妊治療など)
- ・こども園の施設の充実
- ・水遊び場などの充実
- ・公園等がたくさんある。
- ・プールの復活 → プールの復活または活用し、水遊び場を確保する
- ・遠足の場所をつくる。

商業

- ・ごはんを食べれるところがある。
- ・商店街が活気がある。

仕事

- ・仕事(雇用)があり、働きやすい。

道路

- ・第2東名インターの開通により、市内の道路整備で市内に賑わいができるといい。
- ・地域に歩道がない。道路がなくなると良い。
- ・街灯を増やし、明るく安心できるように。
- ・ピアゴの前の歩道が途中でなくなっている。⇒つなげる!

病院

- ・市民病院がより充実してほしい。
- ・耳鼻科があるといい。
- ・リハビリなど専門的な病院
- ・老人ホーム

交通

- ・電車等の本数など充実している。

※下線部は3年後

<第3ステージ> 未来のために“今”取り組むべきこと！

子育て環境

行政が・・・

- ・児童クラブ（中央）へエアコンを整備する。
※新城はあるので。
- ・新しいこども園舎お遊戯室にエアコンを整備する。
- ・桜淵公園に遊具（ブランコなど）を増やす。

地域が・・・

- ・交通立ち番を継続する。
- ・スクールガード

協力して

- ・水遊び場を作る。（柴先公園、桜淵公園、城北公園）
- ・城北公園の木の枝を剪定する。（明るくする）

地域防犯

- ・駅前に防犯灯を充実させ、安全を確保する。